

## 令和6年度ひたちなか市立図書館事業評価

ひたちなか市立図書館では、平成27年2月13日付け図書館協議会答申「図書館のあり方」を受けて、平成27年度より図書館事業評価を実施しています。

この図書館評価の実施は、図書館法第7条の3・第7条の4及び平成24年12月文部科学省告示第172号「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に基づくものです。

今回の評価は、32項目の指標により令和6年度実績について評価を行い、令和7年度の数値目標を設定しました。

評価にあたっては、令和6年度の目標達成結果について図書館が自己評価を行った後、館長の諮問機関である図書館協議会に評価をしていただきました。

今回の結果を受けて、よりよい図書館サービスを目指していきます。

各項目の評価については、達成度に応じて以下の評価とします。

評価	S	100%以上
評価	A	80%～99.9%
評価	B	70%～79.9%
評価	C	69.9%以下

ただし、項目「8 利用者満足度調査」の評価については、アンケート調査の集計に基づいており、実績値は100%を超えることはないため、以下の評価とします。

評価	S	80%以上
評価	A	70%～79.9%
評価	B	60%～69.9%
評価	C	59.9%以下

項目		区分	目標値及び実績値				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 市民サービスに必要な資料の確保・環境整備							
①図書所蔵数	目標値(A)	487,000	486,500	490,000	495,000	493,000	501,000
	実績(B)	481,754	484,785	489,321	492,212	498,132	
	達成度(B/A) %	98.9%	99.6%	99.9%	99.4%	101.0%	
	評価	A	A	A	A	S	
②視聴覚資料所蔵点数	目標値(A)	15,900	14,900	15,000	15,100	15,500	15,900
	実績(B)	14,506	14,644	14,881	15,198	15,393	
	達成度(B/A) %	91.2%	98.3%	99.2%	100.6%	99.3%	
	評価	A	A	A	S	A	
③図書・雑誌貸出冊数(個人)	目標値(A)	807,000	680,000	740,000	740,000	700,000	610,000
	実績(B)	640,239	680,795	640,216	609,537	586,713	
	達成度(B/A) %	79.3%	100.1%	86.5%	82.4%	83.8%	
	評価	B	S	A	A	A	
④視聴覚資料貸出点数(個人)	目標値(A)	30,700	23,770	25,000	25,000	24,000	19,000
	実績(B)	21,133	23,427	22,045	18,240	17,569	
	達成度(B/A) %	68.8%	98.6%	88.2%	73.0%	73.2%	
	評価	C	A	A	B	B	
⑤リクエスト・予約冊数(受付件数)	目標値(A)	36,000	37,500	46,000	55,000	55,000	55,000
	実績(B)	37,528	41,897	49,483	50,576	52,587	
	達成度(B/A) %	104.2%	111.7%	107.6%	92.0%	95.6%	
	評価	S	S	S	A	A	

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①図書所蔵数、②視聴覚資料所蔵点数については年々増加しており、令和7年度目標値は、令和6年度の実績値と令和7年度予算での購入予定冊数を踏まえて設定しました。

評価項目③図書・雑誌貸出冊数、④視聴覚資料貸出点数については、令和6年度は、近年のスマートフォンや動画配信サービスの普及、また趣味や娯楽が多様化していることなどもあって減少傾向にあります。令和7年度の目標値は、令和6年度の実績を踏まえて設定しました。

今後も利用者のニーズを捉えた蔵書や特集コーナーの設置に努めるとともに、魅力的な企画、ホームページやSNS等での積極的な広報等を行い、貸出冊数などの増加を図ってまいります。

評価項目⑤リクエスト・予約冊数については、利用が増え続けており、令和6年度は前年度に続いて5万件を超えました。令和7年度の目標値は、令和6年度の目標値達成を目指して据え置きとし、サービスのさらなる周知・普及に取り組んでまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

今後も収集方針に従いながら図書資料と視聴覚資料をバランスよく収集し、偏りのない蔵書に努められたい。

③図書・雑誌貸出冊数及び④視聴覚資料貸出点数については、市民の求める資料のトレンドを十分に把握、考慮しながら収集を行い、更なる利用促進に努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
2 情報発信サービス							
①図書館ホームページ トップページアクセス件数	目標値(A)			－	200,000	240,000	260,000
	実績(B)			182,929	212,823	244,789	
	達成度(B／A)％				106.4%	102.0%	
	評価				S	S	
②図書館ホームページ 図書館だよりアクセス件数	目標値(A)	4,300	5,000	4,500	4,500	3,000	4,000
	実績(B)	4,935	4,382	2,881	2,400	3,454	
	達成度(B／A)％	114.8%	87.6%	64.0%	53.3%	115.1%	
	評価	S	A	C	C	S	
③特集コーナーの設置件数	目標値(A)	160	160	160	170	170	170
	実績(B)	128	161	167	160	157	
	達成度(B／A)％	80.0%	100.6%	104.4%	94.1%	92.4%	
	評価	A	S	S	A	A	

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①図書館ホームページのトップページアクセス件数については、令和4年度にシステム改修があり、集計方法が変更になったため、令和4年度から改めて計上しております。令和6年度は前年度に引き続き、図書館公式X(旧Twitter)を利用して情報発信を図ったことなどにより、前年度よりアクセス数が増加、目標を達成しました。令和7年度は令和6年度の実績値を踏まえて設定しました。

評価項目②図書館だよりアクセス件数についても、令和6年度は前年度より大幅に増加、こちらも目標値を達成しました。令和7年度は令和6年度の実績値を踏まえて設定しました。

今後も魅力的なホームページや図書館だよりの作成に努めるとともに、SNS等も活用しながら様々な情報を発信してまいります。また、図書館だよりについても、引き続きホームページ版の利用促進を図るとともに内容の充実を行ってまいります。

評価項目③特集コーナーの設置件数については、令和6年度は前年度に比べ微減となりました。令和7年度の目標値は、令和6年度の目標値達成を目指して据え置きとし、さらなる充実に取り組みます。

### 【図書館協議会からの意見等】

今後もインターネットサービスの利便性向上や情報発信の強化、読書案内としての特集コーナーの充実と活用状況の把握に努められたい。

項目		区分	目標値及び実績値					
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
3 郷土資料の市民への情報提供								
①館内閲覧用郷土資料の所蔵数	目標値(A)	20,800	19,800	21,000	21,200	21,500	22,500	
	実績(B)	19,284	20,514	20,882	21,160	21,802		
	達成度(B/A) %	92.7%	103.6%	99.4%	99.8%	101.4%		
	評価	A	S	A	A	S		
②貸出用郷土資料の所蔵数	目標値(A)	4,100	4,300	3,600	3,700	3,800	3,800	
	実績(B)	3,991	3,340	3,419	3,506	3,604		
	達成度(B/A) %	97.3%	77.7%	95.0%	94.8%	94.8%		
	評価	A	B	A	A	A		
③郷土資料の貸出件数	目標値(A)	2,600	2,250	2,250	2,100	2,000	2,000	
	実績(B)	2,054	1,876	1,820	1,626	1,718		
	達成度(B/A) %	79.0%	83.4%	80.9%	77.4%	85.9%		
	評価	B	A	A	B	A		

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①館内閲覧用郷土資料の所蔵数については、所蔵数が年々増加しており、令和6年度は目標値を達成しました。令和7年度も増加すると想定し、目標値を設定しました。

評価項目②貸出用郷土資料の所蔵数については、継続的に購入や収集、寄贈の受け入れに努めており、令和6年度も増加となりました。令和7年度については、令和6年度の目標値達成を目指して据え置きとしました。

評価項目③郷土資料の貸出件数についても、令和6年度は前年度から微細ながら増加となりました。令和7年度については、令和6年度の目標値達成を目指して据え置きとしました。

郷土資料については、今後も引き続き積極的な収集を行い、充実を図るとともに、利用促進に努めてまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

郷土資料は地域を知るための重要な資料であるので、今後も収集・保存に努めるとともに、利用に繋がるよう市民への情報発信に努められたい。

項目		区分	目標値及び実績値					
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4 障害者・高齢者へのサービス								
①大活字本の所蔵数	目標値(A)	4,200	4,200	4,000	4,050	4,100	4,100	
	実績(B)	3,917	3,990	4,002	4,040	4,060		
	達成度(B/A) %	93.3%	95.0%	100.1%	99.8%	99.0%		
	評価	A	A	S	A	A		
②大活字本の貸出冊数	目標値(A)	5,800	5,800	5,800	5,800	5,000	5,000	
	実績(B)	5,772	5,115	4,839	4,019	4,358		
	達成度(B/A) %	99.5%	88.2%	83.4%	69.3%	87.2%		
	評価	A	A	A	C	A		
③朗読CDの所蔵数	目標値(A)	－	1,250	1,250	1,300	1,300	1,300	
	実績(B)	1,213	1,236	1,253	1,254	1,271		
	達成度(B/A) %		98.9%	100.2%	96.5%	97.8%		
	評価		A	S	A	A		
④朗読CDの貸出点数	目標値(A)	－	680	680	750	500	500	
	実績(B)	665	649	702	379	367		
	達成度(B/A) %		95.4%	103.2%	50.5%	73.4%		
	評価		A	S	C	B		

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①大活字本の所蔵数については、所蔵数が年々増加しており、令和6年度も微増となりました。令和7年度については、令和6年度の目標値達成を目指して据え置きとしました。

評価項目②大活字本の貸出冊数については、減少傾向が続いておりましたが、令和6年度は前年度を若干ながら上回りました。令和7年度は令和6年度の目標値達成を目指して据え置きとしました。

評価項目③④は、令和3年度より新たな評価指標として設定しております。朗読CDの所蔵数については、令和6年度は前年度に比べ微増となっていることから、令和7年度は令和6年度の目標値を据え置きとします。また、貸出点数については、令和6年度は前年度と比べ微減となりました。令和7年度も朗読CDの周知を図り、令和6年度の目標値達成を目指して数値を据え置きます。

今後も、障害者や高齢者に向けてのサービスや取り組みについては、積極的に情報発信を行い周知に努めてまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

障害者・高齢者のニーズを把握するとともに、提供しているサービスについては、より一層の周知を図り、利用促進に努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
5 外国語資料貸出サービス							
①外国語資料の所蔵数	目標値(A)	2,400	2,320	2,400	2,400	2,500	2,600
	実績(B)	2,166	2,237	2,238	2,392	2,460	
	達成度(B／A) %	90.3%	96.4%	93.3%	99.7%	98.4%	
	評価	A	A	A	A	A	
②外国語資料の貸出冊数	目標値(A)	1,360	2,600	3,000	3,000	3,100	3,200
	実績(B)	2,574	2,736	2,567	2,730	3,021	
	達成度(B／A) %	189.3%	105.2%	85.6%	91.0%	97.5%	
	評価	S	S	A	A	A	

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①外国語資料の所蔵数, ②外国語資料の貸出冊数については, 外国人利用者の増加に伴い増加傾向にあり, 令和6年度も増加となりました。令和7年度は令和6年度の実績値を踏まえて設定しました。

外国語資料については, 利用者ニーズや貸出状況を見ながら, 引き続き資料の収集に努めてまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

引き続き, 外国人のニーズが高い外国語資料を把握するとともに, 子どもの英語教育の一環としての活用も意識しながら幅広く収集し, 利用促進に繋がるよう努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
6 一般向け行事・講座等の開催							
①行事・講座等の開催（回数）	目標値(A)	65	22	44	60	65	69
	実績(B)	0	29	56	64	63	
	達成度(B／A)％	0.0%	131.8%	127.3%	106.7%	96.9%	
	評価	C	S	S	S	A	
②行事・講座等の開催（参加人数）	目標値(A)	2,100	220	700	1,000	1,500	1,800
	実績(B)	0	332	1,793	1,361	1,642	
	達成度(B／A)％	0.0%	150.9%	256.1%	136.1%	109.5%	
	評価	C	S	S	S	S	

※講座回数・人数については、全6回の講座のときは、回数6、人数は延人数を計上しています。

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①②の行事・講座等の開催については、令和6年度の開催回数は前年度より1減少しましたが、コロナ禍前と同じ60台の水準となっております。令和7年度は事業計画に基づいて目標値を設定しました。一方、参加人数については前年度より増加し目標値を達成しました。令和7年度は、令和6年度の実績値や開催数を踏まえて設定しました。

参加者アンケートで好評だった行事や講座のテーマなどを、次年度へ反映させるよう努めてまいります。今後もより多くの方に参加してもらえよう行事を企画・実施し、インターネット広報や図書館だより、館内掲示などによって周知に努め、参加者の増加を図ってまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

今後も市民のニーズ及びタイムリーなテーマを的確に把握し、魅力的な行事を企画されるとともに、引き続き行事開催等の広報についても努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
7 子ども読書推進 学校図書館との連携							
①学校図書館支援用の図書貸出（利用校）	目標値(A)	15	13	13	10	10	10
	実績(B)	7	8	5	4	6	
	達成度(B/A) %	46.7%	61.5%	38.5%	40.0%	60.0%	
	評価	C	C	C	C	C	
②学校図書館支援用の図書貸出（利用パック数）	目標値(A)	20	20	20	15	15	25
	実績(B)	12	16	11	10	22	
	達成度(B/A) %	60.0%	80.0%	55.0%	66.7%	146.7%	
	評価	C	A	C	C	S	
③小中学校・幼稚園・学童クラブ・読書推進団体への貸出件数(延件数)	目標値(A)	730	490	490	490	490	350
	実績(B)	250	294	341	326	320	
	達成度(B/A) %	34.2%	60.0%	69.6%	66.5%	65.3%	
	評価	C	C	C	C	C	
④小中学校・幼稚園・学童クラブ・読書推進団体への貸出冊数	目標値(A)	2,200	1,930	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績(B)	1,402	764	742	709	839	
	達成度(B/A) %	63.7%	39.6%	74.2%	70.9%	83.9%	
	評価	C	C	B	B	A	
⑤行事・講座等の開催（回数）	目標値(A)	280	53	53	200	200	200
	実績(B)	2	31	140	162	174	
	達成度(B/A) %	0.7%	58.5%	264.2%	81.0%	87.0%	
	評価	C	C	S	A	A	
⑥行事・講座等の開催（参加人数）	目標値(A)	5,800	1,100	1,500	3,500	5,000	5,000
	実績(B)	37	1,489	3,136	4,996	3,810	
	達成度(B/A) %	0.6%	135.4%	209.1%	142.7%	76.2%	
	評価	C	S	S	S	B	

※講座回数、人数について全6回の講座のときは、回数6、人数は各回の人数を計上しています。

## 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①②の学校図書館支援用の図書貸出については、令和6年度は①②とも前年度と比較し増加となりました。今後も更なる周知を図るなど引き続き利用促進に努めてまいります。令和7年度は、①については、令和6年度の目標値を据え置き、②については、令和6年度の実績を踏まえて設定しました。

評価項目③④の小中学校・幼稚園・学童クラブ・読書推進団体への貸出について、件数は前年度と比較し微減となりましたが、冊数は増加となりました。引き続き、学校等へのPRやチラシ配布等に取り組んでまいります。令和7年度は、③については、大幅な増加が見込めないことから目標値を見直し、④については、令和6年度の目標値を据え置きとしました。

評価項目⑤⑥の行事・講座の開催について、開催回数は増加傾向にあり、令和6年度についても増加となりました。令和7年度目標値は事業計画に基づき設定します。令和6年度の参加人数は、前年度を下回りました。令和7年度は、令和6年度の目標値を据え置きとします。行事等の開催については更なる周知に努め、参加人数の増加を目指します。

## 【図書館協議会からの意見等】

学校支援図書パック事業の周知を引き続き実施するとともに、図書館と学校との連携をより深めるよう努められたい。読書推進団体に向けては絵本や物語だけではなく、社会科学、自然科学など対応可能な分野で読み聞かせの働きかけをお願いする。行事・講座等については、市民ニーズの把握に努め、引き続きホームページやSNS等での積極的な広報によって幅広く周知し、参加者の増加に繋げてもらいたい。



項目	区分	目標値及び実績値					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
8 利用者満足度調査							
①図書館利用の総合的な満足度	目標値(A)	80%	80%	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	93.5%	87.6%	91.6%	93.0%	91.1%	
	評価	S	S	S	S	S	
②図書・雑誌・新聞等の内容の満足度	目標値(A)	80%	80%	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	79.4%	70.3%	74.9%	79.6%	80.1%	
	評価	A	A	A	A	S	
③ゆっくり時間を過ごす施設としての満足度	目標値(A)	80%	80%	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	86.7%	88.4%	85.3%	85.5%	87.5%	
	評価	S	S	S	S	S	
④スタッフに対する満足度	目標値(A)	80%	80%	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	98.7%	98.1%	96.8%	98.3%	98.6%	
	評価	S	S	S	S	S	

※図書館の利用度満足度調査は、令和6年12月に、中央図書館、佐野図書館、那珂湊図書館において利用者の方を対象に実施しました。実績については、図書館の満足度について「満足」、「ほぼ満足」と回答のあったものです。

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目②の図書・雑誌・新聞等の内容の満足度については、図書について利用者からのニーズに沿った蔵書に努めていることもあり、前年度から若干の増ではありますが、80%の目標値に達し、各項目において概ね高い満足度を維持できているものと考えます。今後も、図書館への要望や改善すべき点などを図書館運営に活かし、利用者満足度を高められるよう、努めてまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

引き続き利用者サービスの向上に努め、高い満足度を維持できるような取り組みを期待する。

項目	区分	目標値及び実績値					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
9 職員研修							
①研修の実施回数(市立図書館主催)	目標値(A)	16	16	16	16	16	16
	実績(B)	11	10	28	16	18	
	達成度(B/A) %	68.8%	62.5%	175.0%	100.0%	112.5%	
	評価	C	C	S	S	S	
②研修の参加人数(市立図書館主催)	目標値(A)	120	100	120	120	120	120
	実績(B)	127	117	199	97	100	
	達成度(B/A) %	105.8%	117.0%	165.8%	80.8%	83.3%	
	評価	S	S	S	A	A	
③研修への参加人数(県立図書館等の 他機関開催の研修)	目標値(A)	120	140	240	140	100	100
	実績(B)	148	236	127	70	83	
	達成度(B/A) %	123.3%	168.6%	52.9%	50.0%	83.0%	
	評価	S	S	C	C	A	

### 【実績の評価および今後の対応】

評価項目①②の研修における実施回数・参加人数(市立図書館主催)については、令和6年度は実施回数は目標を達成しましたが、参加人数は前年度より若干増加したものの、目標の80%台に留まりました。③の参加人数(他機関開催)については、こちらも若干ながら前年度より増加となりましたが、目標の80%台に留まりました。

令和7年度は、①②③研修の実施回数・参加人数は実績を踏まえ、また目標達成を目指し令和6年度の目標値を据え置きとします。

新中央図書館の整備も見据え、会計年度任用職員を含めた職員のスキルアップのため、今後も自館開催の研修を企画してまいります。また、県立図書館やその他機関が開催する研修に参加しやすい環境を整え、職員の積極的な参加を促すことにより、図書館サービスの向上等につなげてまいります。

### 【図書館協議会からの意見等】

図書館サービスの向上のため、引き続き市立図書館主催の研修内容の充実及び他機関開催の研修会への積極的な参加を図られたい。職員一人一人ができるだけ多くの研修に参加し、資質・能力の向上に努められたい。また、全国的な研修に参加するための予算の確保にも配慮願いたい。